

2020 U14サッカーフェスティバル

- 1 名称 2020 U14サッカーフェスティバル
 - 2 主催 釧路地区サッカー協会
 - 3 主管 U14サッカーフェスティバル実行委員会（第3種委員会）
 - 4 期日 令和2年10月17日（土），18日（日）
 - 5 会場 釧路市民陸上競技場附属競技場（サブグラウンド）
 - 6 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に第3種登録した加盟チームであること。
 - (2) (1)項のチームに登録された選手であり、**中学2年生以下であること。**
 - (3) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続を行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、同一クラブ内の第4種複数のチームから選手を参加させることも可能とする。第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
 - (4) セカンドチームの大会参加については認めない。
 - (5) 令和2年度釧路地区カブスリーグに参加した選手であること。
 - 7 参加チーム 釧路地区カブスリーグ参加チーム（11チーム）より、募集する。
 - 8 競技方法
 - (1) 17日（土）はリーグ戦、18日（日）はノックアウト方式で行う。
 - (2) 試合時間は50分（25分ハーフ）とし、ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）は原則として5分間とする。18日（日）勝敗が決しないときは、PK方式により次回戦に進出するチームを決定する。但し、優勝決定戦において勝敗が決しない時は10分間（5分ハーフ）延長し、なお決しないときはPK方式により優勝チームを決定する。
 - (3) 試合の棄権は対戦チームの5-0での不戦勝とする。
 - (4) テクニカルエリアは設けない。
 - 9 競技規則 (公財)日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下の項目については本大会規定を定める。
 - (1) **中学1・2年生で、11人に満たない場合でも申し込みを受け付ける。その場合、実行委員会で調整し、合同チームを設定する。または、所属選手が10人などの場合、他チームから選手をレンタルして、試合に出場することを認める。監督同士の話し合いで決定する。実行委員会を通さなくても可とする。**
 - (2) 選手交代の数に制限は設けない。また、「自由な交代」を採用する。
 - (3) ベンチ入りできる人員の数に制限は設けない。
 - (4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。ただし、この規定は全ての競技会に適用する。
 - (5) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。ただし、この規定は本大会のみの適用とする。
 - 10 参加申込 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
 - (1) 参加申込
E-mailでAに連絡する。
 - (2) 大会参加料の納入
参加料 無料
 - (3) メンバー表の提出
メンバー表の提出は事前も当日もなしとする。
 - (4) 参加申込締切
令和2年10月2日（金）17：00まで、附属のシートに記入して、申し込みをする。
- A：釧路町立富原中学校（第3種副委員長） 八城 雅彦 m.yashiro6858@hotmail.com
- 11 追加登録
登録変更 なし

- 12 ユニフォーム (1) 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (2) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。
- (9) 両チーム正・副ともに、類似した色の場合はピブスを着用して、判別することを可とする。
- 13 帯同審判員 本大会は相互審判で行う。参加チームは(公財)日本サッカー協会認定審判員(4級以上)1名を必ず帯同させること(チーム役員も可)。生徒が副審を行う。
- 14 組み合わせ 参加チームが決定次第、実行委員会で決定する。
- 15 開・閉会式 実施しない。
- 16 表彰 特になし。個人に参加賞を与える。
- 17 監督会議 実施しない。
- 18 負傷及び事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。
- 19 その他 (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認できるものであること。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
- (2) 今年度は新型コロナウイルス感染症対策により、マッチミーティングを実施しない。ユニフォームの色の決定は、両チーム間で行う。ただし、審判が判定しづらい色は避けること。
- (3) 本大会において規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は第3種委員長が務める。委員の人選については委員長に一任する。
- (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本大会への出場を停止する。
- (5) 開催要項に規定されていない事項については第3種委員会において協議、決定する。
- (6) 参加選手は、傷害保険に加入し、大会での傷害に対応すること。
- (7) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は大会実行委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (8) 指導者が選手を引率する際の遵守事項
①選手の個々の権利・尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。
②選手の福利及び安全を最優先で扱うこと。
③身体に対する暴力行為を行わないこと。
④不適切な言葉を使用しないこと。
⑤身体に対する暴力行為や不適切な言葉の使用を放置しないこと。
上記事項に反する行為が行われた場合は、当該チーム・指導者・選手等に対し、リーグ役員(ウエルフェアオフィサー)により事情聴取が行われる場合がある。
- 20 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 釧路地区サッカー協会第3種委員会版「新型コロナウイルスの影響下における試合運営ガイドライン」を遵守し、参加者全員、毎試合ごとに健康チェックシートを委員長に提出すること。
- (2) 本大会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手、チーム役員、審判員、大会運営等関係者、引率保護者、観客など会場にいる全ての者は、感染対策責任者の判断、指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。